

平成30年度 事業計画書

1 基本方針

出生数の減少に伴う少子化社会は、社会保障や経済のあり方などに影響を与えるばかりではなく、子ども同士の交流機会の減少や地域のつながりの希薄化、家族形態の多様化などから、子どもを取り巻く家庭や地域社会を大きく変化させています。

このため、安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つための環境づくりは、家庭にとどまらず地域社会全体で考えることが求められています。

そこで、ぐんまこどもの国児童会館では、「児童に遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにする」ことを目的とする児童厚生施設であることから、「子どもファースト！」を基本理念に年間計画に基づきながらも柔軟に、いつでも誰もが平等・公平に楽しめる場を提供します。

併せて、地域の養育機能の低下も大きな課題として捉え、県内唯一の県立大型児童館として、子育て支援を行う地域組織活動団体等との連携を一層強化し児童福祉の総合拠点の役割を果たせるよう、次代を担う子どもたちが抱く夢の実現に向け様々な取り組みを実施します。

【数値目標】

	平成30年度	平成29年度	
		目 標	見 込 み
入館者数	370,000人	370,000人	313,000人
プラネタリウム利用者数	52,000人	52,000人	33,300人
移動児童館利用者数	4,100人	4,100人	4,300人
ボランティア登録数	100人	100人	78人
団体利用件数	580団体	580団体	580団体

2 育成事業

(1) 企画事業 7,379千円

「大人も子どもも一緒に楽しもう」を全体テーマに、学校の長期休暇中の特別企画や季節等にあわせた各種企画事業を展開していきます。特に季節行事にあっては、「こどもの国」として公園と統一感をもった事業を展開します。

(主な事業)

概 略	日 間	内 容
ゴールデンウィーク企画	14日間	家族イベントと児童福祉週間の啓発
夏の特別企画	23日間	「こわいものめぐり展」の開催
こどもの国のお正月	10日間	正月にちなんだ伝承遊びや伝統行事の体験
春のこどもの国フェスティバル	15日間	体を使った遊びや学年を超えた遊びを提供
多世代交流事業	3日間	世代を超えて交流し楽しめる事業
季節行事	5回	七夕やお月見、ハロウィン、クリスマス事業の公園との共催

(2) サイエンスワンダーランド 4,415千円

科学展示室は、幼稚園や保育所、小学校からの団体利用のほか、幅広い子どもたちの利用の場であり、安全第一に運営します。

講座等においては、新たな視点をもって内容の充実を図り、身近な現象から子どもたちの夢や興味につなげられるよう感動を与えていきます。

(主な事業)

常設展示	通 年	常設展示の他、関係機関からの巡回展示を設置
プチサイエンスショー	随 時	身近な科学現象を題材にした実験ショー
スペシャルサイエンスショー	1回	他施設との協力による科学ショー
科学工作	3回	高校生による科学工作実験やロボット教室等
科学講座	3回	専門講師や企業による体験型講座
がんばれ群馬のものづくり	1回	おおた夢工場の協力のもと幻の旅客機富嶽展示

(3) スペースシアター 12,656千円

マルチスペース化した新たな観覧スタイルとプラネタリウム機能を最大限活かせるよう、子どもから高齢者まで普段の生活の中では体験できない夢と感動を提供します。また、団体投影や一般投影については年代に合わせた番組とし、全国関係団体の会員との交流や情報交換から、幅広い年齢層が楽しみや癒やしを感じる空間を提供します。

(主な事業)

	プラネタリウム	通 年	幼児・こども・一般番組、夏休み特別番組の上映
	プラネタリウム団体投影	通 年	星空の生解説と学年にあわせた学習番組
拡充	プラネタリウム特別企画	随 時	観劇会・コンサート等をマルチスペースで観賞
	にこっとドーム	随 時	移動プラネタリウム
	こどもの国スターフレンド	4回	プラネタリウムの解説と実際の星空の観察

(4) クラフトルーム 749千円

いつ来ても違う工作が楽しめる、同じプログラムでもイメージが膨らむプログラムを提供し、子どもたちの創造意欲を高めます。

(主な事業)

	自由利用プログラム	7プログラム	身近な素材で幅広い年齢層に対応したプログラム
	季節プログラム	7プログラム	季節行事にあわせた工作プログラム
	おたんじょうてがた	12回	乳幼児の親子向け、成長記録に役立つ作品工作
	チャレンジクラフト	5回	制作過程の多いプログラムを教室形式で実施

(5) プレイルーム 629千円

プレイルームには、運動遊具やごっこ遊び遊具等の乳幼児玩具を、小学生までの子どもが楽しめる遊具を、第2研修室の空き室利用に「わいわいひろば」として配置します。

また、家族や子育てボランティア、様々な世代の人々が集える場を提供し、子育て支援を充実します。

(主な事業)

親	わいわいひろば	通 年	子どもの居場所や親子ふれあいの場として開放
	中高生のふれあい事業	1回	中高生が乳幼児との遊びを学び、触れ合う場
	パパとenjoy!	2回	体験活動により子どもや家族と一緒に楽しむ
	お外であそぼっ!(仮)	2~3回	幼児と保護者を対象に公園の自然を生かした遊び

(6) ビデオライブラリー 290千円

児童向けDVDソフトの視聴を通して、豊かな感性を育みます。映像を「見る」だけにとどまらず、「作る」「あそぶ」に発展させた映像体験の場を提供します。

(主な事業)

自由利用	通 年	好きな番組を選び自由に視聴
わくわく映像教室	1回	粘土でコマ撮りアニメを制作

(7) パソコンルーム 361千円

年齢や興味に応じて選択できる自由利用プログラムの運営のほか、市販ソフトを使ったクラフト制作を通じ、パソコンに慣れ親しむ事業を実施します。

(主な事業)

縮小	自由利用	通 年	学習ソフト、ゲームソフトの利用
	パソコン工房	3回	お絵かきやぬり絵、ペーパークラフトを楽しむ

(8) こども図書室 307千円

絵本や児童書、育児書などを配架にあたり、本を通じた知育を広げるため、季節の絵本やおすすめ図書の紹介コーナー等を設け、よりよい図書環境を提供するほか、読み聞かせによる親子のふれあいを伝えます。

(主な事業)

縮小	おはなしのへや	7回	季節や年齢にあわせた絵本や紙芝居の読み聞かせ
	絵本でEnglish!	1回	英語絵本の読み聞かせと英語遊び

(9) 体力増進事業 238千円

周辺の自然環境を利用した事業や、地域で活躍するスポーツ選手を招聘した事業、中学校で科目化されたダンス教室などにより、子どもたちの体力の底上げを図ります。

(主な事業)

縮小	チャレンジスポーツ	通 年	多目的ホールの空き室利用で運動遊具を配置
	バトル！スポーツ	随 時	運動にゲーム性を加えたイベント
	児童会館ダンス教室	1回	ダンスの基礎を体験
	とことん外であそび隊！	6回	外遊びの場を提供 (ふれあい仲間づくり事業から移管)
	世界にはばたけ！未来のこどもたち	3回	アスリートを招き、スポーツへの親しみを喚起

(10) 食育体験事業 180千円

地元企業や関係機関と連携して、子どもの食生活や生活リズムの向上につながる事業を実施し、親子で楽しみながら食について理解を深めます。

(主な事業)

新規	毎月19日は家族でいただきますの日	随 時	食育イベントや外部講師による食育講座、稲作体験
	親子でおいしい工場見学	1回	地元工場への見学や製作体験
	ドキドキ和菓子体験(仮)	1回	日本の食文化について考える

(11) ふれあい仲間づくり事業 105千円

三間（時間・空間・仲間）のある遊び環境を取り戻し、子どもたちの自主性と社会性を育みます。

また、「家庭の日」には家族で楽しめる体験イベントを開催します。

(主な事業)

「家庭の日」普及活動	随 時	家族で楽しめる体験やふれあいイベントの開催
カプラであそぼう	随 時	多目的ホールの空き室・雨天時に配置
団体利用	通 年	カプラで共同製作の楽しさを体験
中高生のふれあい事業(再掲)	1回	中高生が乳幼児との遊びを学び、触れ合う場

3 推進事業

(1) 児童館活動促進 1,829千円

地域児童館と相互連携し、子育て環境の充実や児童健全育成の推進を高め、児童館活動の活性化につなげます。

(主な事業)

新規	群馬県児童館連絡協議会	通 年	児童厚生員等研修会の開催、資格認定事務
	児童館訪問	随 時	児童館職員との意見交換
	群馬県内児童館実態調査	1回	施設概要・施設運営・活動内容等調査
	群馬県内児童館フェスティバル	1回	県内児童館が一堂に会し、遊びや活動成果を発表
	こどもキラキラステージ発表	1回	県内児童館等を利用する子どもたちのステージ発表
	児童館紹介	通 年	県内児童館の紹介パネル・月間だよりを掲示

(2) ネットワークづくり事業 1,148千円

当館プログラムの提供や県内の子育て支援関係団体等と連携し、プレーバス巡回（移動児童館）により、地域の子育ちと子育ての支援を行います。

(主な事業)

拡充	プレーバス巡回(移動児童館)	通 年	県内各地に巡回し、遊びのプログラムを提供
	児童劇団等の登録・派遣	通 年	県内の優良劇団の選定
		6回	登録劇団等の観賞事業・あそびの出前派遣

(3) 組織化事業 444千円

施設ボランティアとの定例会議や事業への協力を通して、自主性を育むほか地域の子育て支援関係団体との連携を深めて、子育て支援の課題を共有し組織力の充実を図ります。また、ジュニアスタッフを養成し、ボランティア体験を通じた社会参加活動を促進します。

(主な事業)

ボランティア活動促進	通 年	活動成果の場を提供し、自主企画を促進
ボランティアまつり	1回	登録ボランティア、ジュニアスタッフ合同で活動発表
施設ボランティア・ジュニアスタッフ養成	通 年	毎月の意見交換や事業への参加を通じ人材を養成
ぐんま地域活動連絡協議会連携事業	通 年	母親クラブフェスティバルや親子のつどい等

(4) 調査研究事業 309千円

子どもを取り巻く諸問題の解決につなげていけるよう、新たなプログラムの開発等に当たっての調査を行います。また、障害や障害者理解につながり、共に楽しめるイベントを開催します。

(主な事業)

新規	こどもの本音実態調査	2回	来館目的や利用場所等を聞き取り調査で把握
	障がい児応援プロジェクト	通 年	障害があっても参加しやすいプログラムの検討提案
	パラスポーツにチャレンジ!!(仮)	1回	パラリンピック等のスポーツにより理解を深める

(5) 児童文化推進事業 1,484千円

子ども文化活動の振興にあたり、情操を育む機会や国際交流団体と連携し身近な異文化に触れる機会を提供します。

(主な事業)

ぐんまこどもの夢大賞	1回	群馬県と共催で絵画と童話作品を募集
ぐんまこどもの夢大賞入選作品展	2回	児童会館と群馬県庁に入選作品を展示
異文化交流事業	1回	「踊り」や遊びを通して、外国文化の多様性に触れる

(6) 子育て相談事業 290千円

親や子どもの悩みに対応するため、専門相談員による相談等により児童の健全育成に努めます。

(主な事業)

拡充	こども相談室	通 年	職員による来館、電話の一次相談窓口
	子育て相談室	12回	臨床心理士や保健師による相談

(7) 広報啓発事業 1,629千円

児童会館の情報や魅力を当館イメージキャラクターや様々な媒体を活用するとともに、公園と協力して「こどもの国」を発信します。

(主な事業)

新規 新規	ホームページの運営	通 年	イベント情報や県内児童館情報の掲載
	「にこっと通信」発行	4回	機関紙として子育て情報等を掲載
	出張！にこっとちゃん	適 宜	地域のお祭りや保育園等に出向く
	にこっちゃんに年賀状を送ろう	1回	優秀年賀状の館内掲示
	誘客キャンペーン	2回	あそびうたや着ぐるみを活用し、キャンペーン
	ぐんまちゃん、にこっとちゃんと写真を撮ろう	3回	着ぐるみとの写真撮影

4 その他の事業

貸出事業

県条例に基づき、多目的ホール及び研修室の貸出承認と使用料の徴収業務を行います。